

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年6月20日(2019.6.20)

【公開番号】特開2018-46965(P2018-46965A)

【公開日】平成30年3月29日(2018.3.29)

【年通号数】公開・登録公報2018-012

【出願番号】特願2016-183650(P2016-183650)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年5月16日(2019.5.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

変動表示を実行し、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、遊技者の動作を検出する検出手段と、

変動表示のリーチ中における第1期間および第2期間において、前記検出手段への遊技者の動作を促進させる促進表示を実行可能な促進表示手段と、を備え、

前記促進表示の態様は、第1促進表示態様と前記第1促進表示よりも遊技者から認識されやすい第2促進表示態様とを含み、

前記促進表示手段は、

前記第1期間においては前記第1促進表示態様による促進表示を前記第2促進表示態様による促進表示よりも高い割合で実行し、

前記第2期間においては前記第2促進表示態様による促進表示を前記第1促進表示態様による促進表示よりも高い割合で実行する、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

(1) 変動表示を実行し、遊技者にとって有利な有利状態(大当たり遊技状態等)に制御可能な遊技機(パチンコ遊技機1等)であって、

遊技者の動作を検出する検出手段(プッシュセンサ124等)と、

変動表示のリーチ中における第1期間(リーチの中盤等)および第2期間(リーチの終盤等)において、前記検出手段への遊技者の動作を促進させる促進表示(図15(e), (g)に示すような、小ボタン画像62, 大ボタン画像63等)を実行可能な促進表示手段(演出制御用マイクロコンピュータ100が、演出表示装置9にボタン画像を表示する処理等)と、を備え、

前記促進表示の態様は、第1促進表示態様(小ボタン画像62等)と前記第1促進表示よりも遊技者から認識されやすい第2促進表示態様(大ボタン画像63等)とを含み、

前記促進表示手段は、

前記第1期間においては前記第1促進表示態様による促進表示を前記第2促進表示態様による促進表示よりも高い割合で実行し(図17(A),(B)に示すように、第1期間では、大ボタン画像よりも小ボタン画像を高い割合で表示するように決定する等)、

前記第2期間においては前記第2促進表示態様による促進表示を前記第1促進表示態様による促進表示よりも高い割合で実行する(図17(C),(D)に示すように、第2期間では、小ボタン画像よりも大ボタン画像を高い割合で表示するように決定する等)。